

幼児教育学科

科目名: 特別の支援を必要とする子どもの理解Ⅱ			担当教員 氏名: 林原 洋二郎			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次	前期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(必修)
実務経験を用いてどのよう放課後等デイサービスや児童発達支援、富山大学研究員としての研究成果をもとに、実践例を紹介しながら、学生が主体的に考えることのできる授業を行う。						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
本科目では、様々な障害のある子どもとのとらえ方及び支援方法について学びます。グループワークや発表、演習を通して、具体的な支援技能を身に付けます。また、保護者との関係作りについても理解を深めます。						障害児 支援内容・方法 統合保育 問題行動 保護者支援
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		2. 5. 6. 7. 9. 10	
A 知識・理解力	様々な障害の特徴と、障害のある子どもの実態のとらえ方、支援方法について理解することができる。					
B 専門的技術	障害のある子どもに対し、実態把握とそれに基づく支援計画が作成できるようになる。					
D 問題解決力	演習を通して、障害のある子どもに適した対応方法を自分なりに工夫して、具体的に考えることができるようになる。					
F チームワーク・リーダーシップ	障害のある子どもへの支援方法についての演習を通して、お互いの考えを出し合ったり、相手に配慮したりしながら意見をまとめる力を養う。					
G 倫理観	障害のある子どもやその保護者への対応や他の機関との連携にあたって、保育士として身に付けておくべき倫理を知り、身に付ける。					
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 50 %	レポート: 40 %	発表: %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: ・上記「その他」においては、授業への取り組み姿勢や受講態度等で評価する。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: ・適宜小テスト、課題レポートを実施する。最終試験は、別に定めた日時に実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: ・試験については採点し返却する。レポートについては、コメントを記し返却する。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な時間(分)	
①導入:発達障害とは? (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
②注意欠陥多動性障害(ADHD)児の理解 (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
③注意欠陥多動性障害(ADHD)児の支援実践 (グループワーク・発表)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
④自閉症スペクトラム(ASD)児の理解 (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑤自閉症スペクトラム(ASD)児の支援実践(グループワーク・発表)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑥学習障害(LD)児の理解 (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑦日本の発達障害支援の仕組み (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑧児童発達支援の支援の実践 (レポート)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑨保育現場における支援の実践 (レポート)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑩「やってみよう!」支援計画作成 施設実習に向けて(演習)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑪発達障害と二次障害 (小テスト)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑫放課後等デイサービスの支援の実践 (レポート)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑬諸外国の教育事情と2E教育 (レポート)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑭保護者支援(障害受容の困難さ) (グループワーク・発表)				【復習】レジメに沿って授業内容を整理しまとめる。	【復習】60分	
⑮まとめ(これからの発達障害支援)				【予習】障害児保育Ⅱ全体の復習をする。	【予習】60分	
使用テキスト: 「よくわかる障害児保育」ミネルバ書房 ※1年次に購入済				その他参考文献など: 発達障害 生きづらさを抱える少数派の「種族」たち(SB新書)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 多くの保育所や幼稚園で、障害のある、またその疑いのある子どもが保育を受けています。障害のある子どもを理解し、その支援技能を身に付けることは、保育士にとって、欠かすことのできない要件です。しっかり学習してください。						